

第 67 回 札幌市民スポーツ大会体操競技・新体操大会要項

1. 主催 札幌市・(一財)札幌市スポーツ協会
2. 主管 札幌体操連盟
3. 協力 札幌市スポーツ推進委員会
4. 後援 朝日新聞北海道支社・(株)スポーツニッポン新聞社北海道支社
日本経済新聞社札幌支社・報知新聞北海道支局・北海道新聞社
日刊スポーツ新聞北海道本社・毎日新聞北海道支社・読売新聞北海道支社
札幌テレビ放送・北海道文化放送・北海道放送
5. 期日 2026年9月4日(金)～9月6日(日)
6. 会場 NOPPORO ヤシマ商会 スポーツパーク(野幌総合運動公園)総合体育館
江別市西野幌481 011-384-2166
7. 参加資格 札幌市在住の市民であること
(札幌市外でも札幌体操連盟に登録している者や札幌体操連盟が認めた外国人選手は参加可)
8. 実施種目
☆体操競技 (種目別のみの出場も可)

【男子】

クラス	種 目	出場制限
幼児の部 小学生 1～6 年生の部	マット・跳箱・鉄棒	未就学児 小学生
中学 1～3 年生 4 種目の部	ゆか・跳馬・鉄棒・特殊種目(あん馬)	中学生
小学生の部	ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒	小学生
中学生 6 種目の部	ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒	中学生
高校生の部	ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒	高校生
一般の部	ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒	大学生以上
一般初心者の部	ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒から選択	大学生以上
チャンピオンの部	ゆか・あん馬・つり輪・跳馬・平行棒・鉄棒	フリー

【女子】

クラス	種 目	出場制限
幼児の部 小学生 1～6 年生の部	跳び箱・平均台・ゆか	未就学児 小学生
一般初心者の部	跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか	大学生以上
中学校規定 1～3 年生の部	跳馬・平均台・ゆか	中学生
高校生 2 部 一般の部	跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか	高校生 大学生以上
プレチャンピオン	跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか	小学生 中学生 高校生
チャンピオンの部	跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆか	フリー

☆新体操

【女子】

個人競技

区分	クラス	種目
幼児	徒手の部	徒手
	1種目の部	5種目中1種目選択
	2種目の部	5種目中2種目選択
小学生1～4年	徒手の部	徒手
	1種目の部	5種目中1種目選択
	2種目の部	5種目2種目選択
小学生5～6年	1種目の部	5種目中1種目選択
	2種目の部	5種目中2種目選択
中学生	1種目の部	5種目中1種目選択
	2種目の部	5種目中2種目選択
高校生(1部)	2種目の部	ロープを除く4種目中 2種目選択
高校生(2部)	1種目の部	ロープを除く4種目中 1種目選択
一般(1部)	2種目の部	ロープを除く4種目中 2種目選択
一般(2部)	1種目の部	ロープを除く4種目中 1種目選択

団体競技

手具 チャイルドの部	手具はフリー	～小6まで
手具 ジュニアの部	手具はフリー	～中3まで
手具 シニアの部	手具はフリー	制限なし
徒手 チャイルドの部	手具なし	～小6まで
徒手 ジュニアの部	手具なし	～中3まで

- ・個人競技出場と団体競技出場の重複は可能。
- ・団体競技における選手の重複は、1演技につき重複者がいる場合2チームまでが表彰の対象となる。(3チーム目からはオープン参加) ※別紙参照
- ※但し、団体競技について手具団体と徒手団体の部をまたがる重複は出来ない。

【男子】

個人競技

区分	クラス	種目
1種目の部	小学1～6年生の部	「スティック」「リング」「ロープ」「クラブ」から1種目を選択
	中学1～3年生の部	
	高校生の部	
	一般の部	
2種目の部	小学1～6年生の部	「スティック」「ロープ」から1種目 「リング」「クラブ」から1種目を選択
	中学1～3年生の部	
	高校生の部	
	一般の部	

団体競技

クラス	種目
小・中・高・一般の部	徒手5による自由演技

9. 競技規則

☆体操競技

【男子】幼児・小学生(1～6年生)は別添の市民大会小学生の部採点規則を適用

小学生の部は2025年版 U12 適用規則を適用する。

中学・高校・一般初心者・一般の部は2025年版 U15適用規則を適用

チャンピオンの部は2025年版採点規則を適用

【女子】幼児・小学生・一般初心者の部は別添の市民大会競技女子規則を適用

中学校規定の部は北海道中体連2部規定演技

高校2部・一般の部は北海道高体連2部規則を適用

プレチャンピオンの部は、北海道ジュニアBクラス(2025年版採点規則変更規則Ⅱ)を適用

チャンピオンの部は、2025年版採点規則変更規則Ⅰを適用する。

☆新体操

【女子】①小中2種目の部(A)は2025～2028年版(公財)日本体操協会競技規則・採点規則ジュニアルール適用(別紙参照)

②高校一般2種目の部(A)は、2025～2028年版(公財)日本体操協会競技規則・採点規則シニアルール及び高体連ルール参照

③幼児・小中1種目の部は2025～2028年版(公財)日本体操協会競技規則・採点規則ジュニアルール一部適用(別紙参照)高校一般1種目の部は2025～2028年版(公財)日本体操協会競技規則・採点規則シニアルール及び北海道高体連ルール適用し、一部道内大会適用規則参照

【男子】日本体操協会競技規則・採点規則一部改訂を適用する。

小中学生の部はジュニア適用規則を、高校生の部は高体連適用規則を適用する。

※体操競技・新体操のクラス・規則ルールについては、変更する場合があります。変更の場合はお知らせいたしますのでご了承ください。

10. 大会日程(予定)

9月4日(金) 会場設営 18:00～

9月5日(土) 開会式
体操競技男女競技
新体操男女個人競技

9月6日(日) 体操競技男女 競技

新体操男女団体競技
閉会式

* 参加人数によって競技日程の変更があります。

11. 表彰

- ☆体操競技 個人3位まで
種目別は1位のみ
- ☆新体操 個人3位まで(小中高は学年別に表彰)
団体3位まで
優勝者には次の杯・メダル・盾を授与する。

◎体操競技

幼児・小学生1～6年生・中学生1～3年生各個人総合…………メダル
一般・高校生2部・一般初心者・高校生・中学生・小学生
各個人総合…………メダル
プレチャンピオン小・中・高・チャンピオン
各個人総合…………メダル
チャンピオンの部に出場の男子最上位選手・札幌市長杯
チャンピオンの部に出場の女子最上位選手・セノー杯

◎新体操

個人総合2種目の部、…………メダル
団体(男子小/小中/高/一般、女子チャイルド/ジュニア/シニア/徒手)
…………盾
個人競技2種目の部、最高得点をとった選手…札幌体操連盟会長杯

12. 参加料他

- 参加料(個人) ひとり 3,500 円
- 参加料(団体) 1 チーム 5,500 円
- 保険料 ひとり 300 円

※団体の補欠選手にも保険料はかかります。

- 登録料(札幌市外在住で選手登録をしていない者)
小学生 500 円、中学生 1000 円、高校生・大学生 1,300 円、
一般 2,500 円

13. 申し込み方法と申し込み先

参加料を期日までに振り込み、参加申込書、支払明細書を下記にお送りください。

《郵 送》所定の申し込み用紙に必要事項を記入し、下記の郵送先まで送ること。

《メール》連盟 HP から申し込みファイル(Excel型式)をダウンロードし、必要事項を記入したものを、担当者のメールアドレスまで送ること

【体操競技】 西村 満里子 m.nishimura@sgf.ne.jp

【新体操男子】 石田 裕樹 ishida@sgf.ne.jp

【新体操女子】 〒062-0903 北海道札幌市豊平区豊平3条4丁目 1-31

札幌 MEG.RG 一文字 恵美

メールアドレス: sapporo.meg@rg-club.com

14. 傷害保険 ・参加選手に対して大会期間中スポーツ傷害保険をかけます。
発生した傷害の補償についてはスポーツ傷害保険の範囲とします。
・競技中の疾病、負傷に対する応急処置は主催者側で行いますが、
その他の責任は負いません。

15. 参加料・保険料の振込先

北洋銀行 南郷通支店 普通 3995179

口座名義 札幌体操連盟理事長 村重 欣延

16. 申し込み・参加料支払締め切り

2026年7月10日(金) 期日厳守

17. 帯同審判と補助役員について

本大会は帯同制となっております。参加者数が決定後、割り当て数を連絡しますので審判と補助役員の派遣をお願いいたします。参加者が1名でもいる場合は割り当てがあります。

帯同審判・補助役員を派遣できない場合は、1日1名につき 8,000 円の負担をお願いします。大会当日の支払いとなります。

18. その他

- ①9月4日(金)18:00～(予定)会場設営を行います。

体操競技・新体操共に小学5年生以上の選手と引率指導者の方は必ず参加してください。

セッティング後の練習は可能ですが、練習ができない場合もあります。

- ②選手のゼッケンは使用しません。

- ③今大会は会場が野幌のため、駐車許可証は不要です。

- ④個人情報の取り扱い(利用目的)

取得した個人情報(大会の映像・写真等含む)は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表(記録等)、その他の競技運営及び競技に必要な連絡等に利用することから、大会に参加する選手はこれに同意してください。

- ⑤承諾書の添付を省略します。参加申込を行った選手の保護者は、大会要項の内容を理解し選手が自己の責任において発生した事故についてその処理責任を負うことを承諾したとします。

⑥【撮影に当たっての注意事項】

- ・ 競技の妨げになる場所・方法(フラッシュ撮影など)での撮影は絶対にしないでください。
- ・ 競技場(アリーナ)内に入っての撮影は行わないでください。
- ・ 演技の記録以外での目的では一切使用しないでください。
- ・ 平均台の延長ラインや跳馬の正面など禁止区域での撮影はしないでください。
- ・ 特殊機器(望遠や赤外線など)は使用禁止です。
- ・ 体育館のコンセントからの電力機供給をしないでください。
- ・ 撮影許可証を見える位置にお付けの上、撮影を行ってください。
- ・ 機材の盗難等があった場合、大会本部では一切責任を負いかねますのでご了承ください。

上記の事項に従っていただけない場合は、テープ・フィルム・記録メディアなどの没収の上、撮影を禁止させていただく場合があります。

大会HPアドレス www.sgf.ne.jp

札幌市民スポーツ大会男子競技規則(2026)

部	適用規則	要求難度	グループ要求	演技実施	加点	種目数	実施種目(器具寸度)					
							ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒
チャンピオン	2025年版採点規則	8技 (7技と終末技)	一般(WG)	10.0	ゆか、鉄棒の組み合わせ ・着地点加算 0.1	6	12×12	115cm	290cm	135cm	200cm	280cm
一般 一般初心者 高校生 中学生6種目の部	2025年版U-15男子適用規則	7技 (5技と終末技)	一般(WG) A/B=0.3 C以上=0.5 ※終末技は難度価値点	10.0	上記同様	6	12×12	115cm ※50cmまでの 台使用可能	●265cm	135cm (小中は 125cm)	200cm	●275cm
中学1～3年生4 種目の部	2025年版U-15男子適用規則	7技 (6技と終末技)	上記同様	10.0	上記同様	3 ※4	12×12	115cm	/	125cm	/	●275cm
小学生	2025年版U-12男子適用規則	6技 (5技と終末技)	終末を除き2つ ※A以上=0.5 ※特別要求あり	10.0	上記同様 ※着地点加算はB以上	6	12×12	115cm	●265cm	120cm	185cm	●275cm
小学生1～6年生 幼児	市民大会特別規則	0.3×5技	別記 1.5	6.5	熟練性として0.5	3	直線15m	/	/	下記参照	/	下記参照

特別要求(要求グループ)

※希望者のみあん馬の演技を行います。 ●マットで高さ調節する可能性あり

部	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒
チャンピオン	・跳躍技以外の技 ・前方系の跳躍技 ・後方系の跳躍技 ・1回以上ひねりを伴う技	・片足振動・交差技 ・旋回・旋回倒立・転向技 ・旋回移動・転向移動技 ・終末技	・振動・振動倒立技 ・力技・静止技 ・振動からの力静止技 ・終末技	・跳馬の価値点一覧表	・腕支持振動技 ・両棒での支持技 ・長懸垂・逆懸垂振動技 ・終末技	・懸垂振動技 ・手放し技 ・バーに近い・アドラー系の技 ・終末技
一般 一般初心者 高校生 中学生	・跳躍技以外の技 ・前方系の跳躍技 ・後方系の跳躍技 ・1回以上ひねりを伴う技	・片足振動・交差技 ・旋回・旋回倒立・転向技 ・旋回移動・転向移動技 ・終末技	・振動・振動倒立技 ・力技・静止技 ・振動からの力静止技 ・終末技	・2025年版U-15男子適用規則 跳馬価値点一覧表	・腕支持振動技 ・両棒での支持技 ・長懸垂・逆懸垂振動技 ・終末技	・懸垂振動技 ・手放し技 ・バーに近い・アドラー系の技 ・終末技
小学生	・跳躍技以外の技 ・前方系の跳躍技 ・後方系の跳躍技 ・終末技	・片足振動・交差技 ・旋回・旋回倒立・転向技 ・旋回移動・転向移動技 ・終末技	・振動・振動倒立技 ・力技・静止技 ・振動からの力静止技 ・終末技	・2025年版U-12男子適用規則 跳馬価値点一覧表	・腕支持振動技 ・両棒での支持技 ・長懸垂・逆懸垂振動技 ・終末技	・懸垂振動技 ・手放し技 ・バーに近い・アドラー系の技 ・終末技
部	ゆか	あん馬				鉄棒
中学1～3年生4 種目の部	・跳躍技以外の技 ・前方系の跳躍技 ・後方系の跳躍技 ・終末技	・片足振動・交差技 ・旋回・旋回倒立・転向技 ・旋回移動・転向移動技 ・終末技	・2025年版U-15男子適用規則 跳馬価値点一覧表			・懸垂振動技 ・手放し技 ・バーに近い・アドラー系の技 ・終末技
小学生1～6年生 幼児	・徒手体操的運動 ・平均技(2秒) ・倒立静止(1秒) ・前方か後方または側方の 技 ・柔軟性を表現した運動	/	2025年版U-15男子適用規則にある技すべて9.6満点とする。 さらに、特に優れた熟練生に対して0.4までの加点を与える。 跳び上がり跳び下り(8.0)・開脚跳び(8.7)・かかえ込み跳び(9.0)・台上前転(9.0)・頭跳ねとび(9.0) 器械寸度 小学3年生以下 高さ90～95cm縦置き 小学4年生以上 高さ100～105cm縦置き			・懸垂振動技 ・ひねり ・支持回転系の技 器械寸度 160cm～220cm(エヴァーで調節)

部	規則	跳び箱ノ跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	表彰
幼児 低学年	構成要求 (0.5x4) 2.0 難度点 (0.2x6) 注1 1.2 演技実施 6.8 ※難度として認める技 ・構成要求の技 ・変更規則でAを認める技 ・すべての下り技(平均台)	跳び箱ヨコ向き 100cm 前転とび→10.00 開脚とび・閉脚とび→8.00		構成要求 ①135°以上の開脚を伴うバランス(2秒静止) ②片足上のターン(180°以上) ③側方倒立回転 4.前後開脚を伴う跳躍技 ※高さ90cm、演技時間60秒まで ※宙返り禁止	構成要求 ①前転とび ②片足上のターン(180°以上) ③倒立回転(ブリッジ) ④前後開脚を伴う跳躍技を1つは含む2つのダンス系要素での移動 (同一技可、承認は1回のみ) ※ゆか対角線1往復 ※宙返り禁止	学年別
高学年	構成要求 (0.5x4) 2.0 難度点 (0.2x8) 注1 1.6 演技実施 6.4 ※難度として認める技 ・変更規則でAを認める技 ・すべての下り技(平均台)	跳び箱ヨコ向き 100cm 前転とび→10.00 開脚とび・閉脚とび→8.00		構成要求 ①倒立回転(ブリッジ) ②片足上のターン(360°以上) ③側方倒立回転 ④前後開脚を伴う跳躍技 ※高さ90cm、演技時間60秒まで	構成要求 ①空中局面のある2つのアクロバット系要素の組み合わせ (同一技可、承認は1回のみ) ②片足上のターン(360°以上) ③倒立回転(ブリッジ) ④前後開脚を伴う跳躍技を1つは含む2つの異なるダンス系要素での移動 ※ゆか対角線1.5往復	学年別
中学生	北海道中体連2部規定演技	跳馬 115cm		125cm(マット20cm) 120cm(マット12cm)	12m×12m	学年別
高校2部・一般・一般初心者	北海道高体連2部規則					高校生/一般
プレチャンピオン	北海道ジュニアBクラス規則 (2025年版採点規則変更規則Ⅱ)	跳馬 125cm	高棒 255cm低棒 175cm バー間最大181cm			小中高別
チャンピオン	2025年版採点規則 変更規則Ⅰ					部

注1 難度点は… 採点規則に記載されている要素・上記記載の難度点として認める技からなる。幼児・低学年最大6技、高学年最大8技。